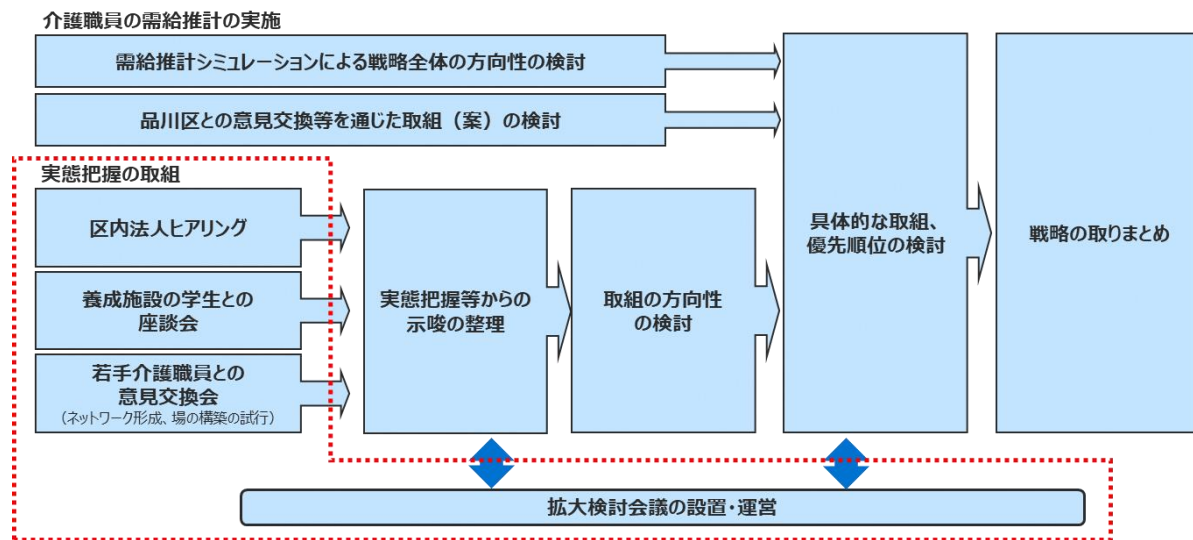


1.背景・目的

- 少子高齢化による労働力人口の減少や、他の業種の求人状況の動向に影響され、東京都における介護関連職種の有効求人倍率は、全職業を大きく上回る水準で推移しており、人材不足が深刻化している。品川区においても、高齢化の進展にともない、介護サービスの需要量の増加が見込まれる中、介護職員の確保と定着および育成は喫緊の課題になっている。そのような中、持続可能性のある介護サービス提供の実現に向けて、区内の介護職員を取り巻く状況を適切に分析するとともに、有効な介護人材の確保戦略を作成し、戦略に基づいた効果的な施策の検討、実施が求められている。
- 上記を背景として、**区内の慢性的な介護職員不足に対応するため、多様な職員の確保と中長期的な確保・育成サイクルを確立するための戦略を立案することを目的**として調査、検討を行った。

2.進め方・実施事項

- 人材需給シミュレーション、区との意見交換、実態把握の取組等を通じて得た情報を基に、介護職員の確保戦略の具体化を行った。
- 加えて、拡大検討会議を設置・運営し、地域法人の参画を促した。



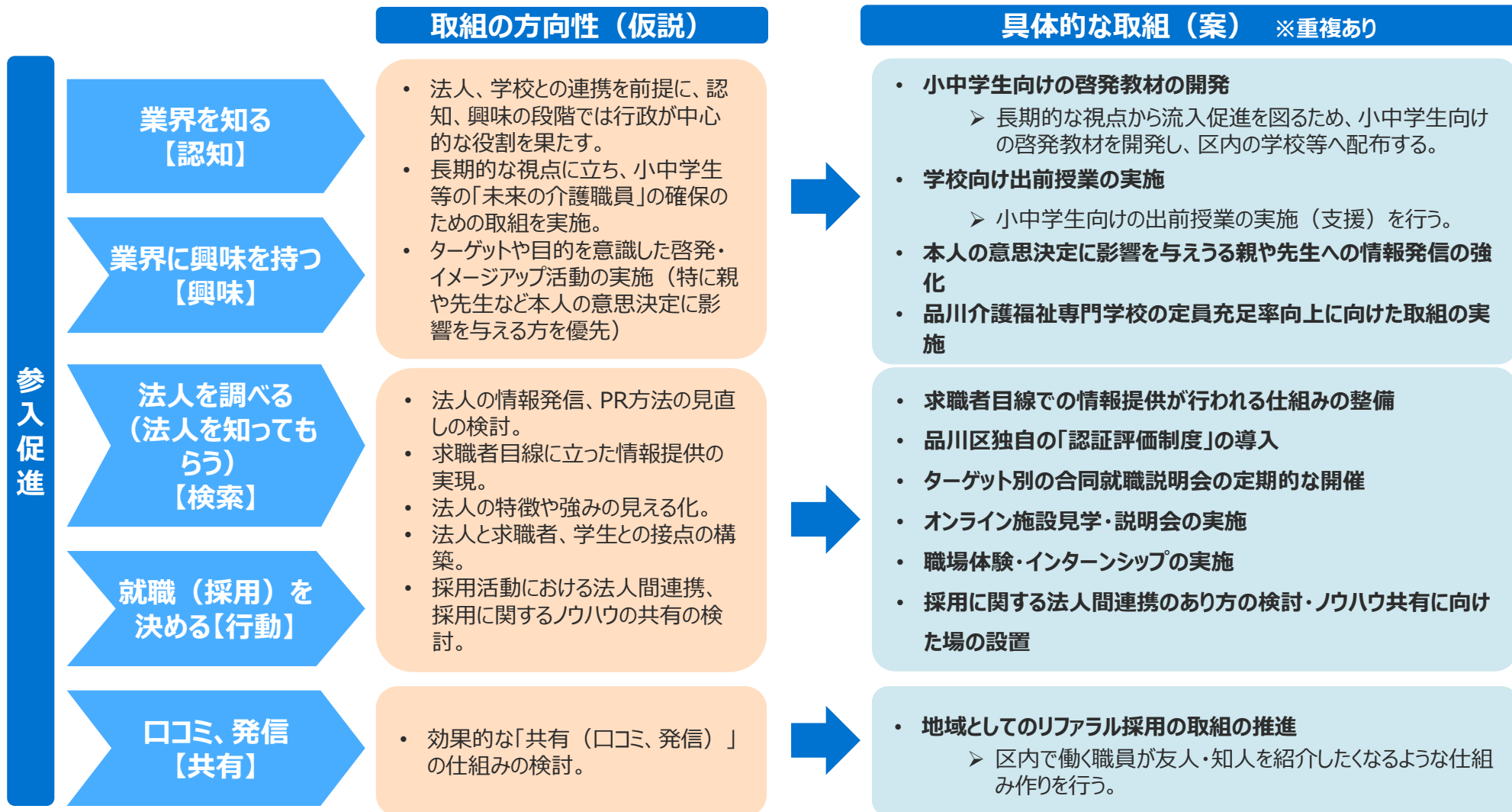
- 以下の実態把握の取組を実施した。法人と現場の意見に一定の差異があることが想定されることから、本調査では、法人に加えて、学生、現場の介護職員等も広く対象とした。

対象	実施事項	日程	概要
法人の 経営者・管理者	法人ヒアリング	2021年11月4日～12日	品川区の介護人材に関する現状等に関するヒアリング調査を実施
	拡大検討会議	2022年1月21日 2022年3月17日	「介護職員確保戦略」の方向性、内容等についての意見交換を実施
養成施設の 学生	座談会	2022年1月6日	キャリア観や就業環境等に関する希望や理想等に関する意見交換を実施
品川区で働く 介護職員	意見交換会	2022年2月2日	若手の介護職員とキャリア観や就業環境等のあるべき姿等について意見交換を実施
	勉強会	2022年3月4日	法人の枠を超えた交流につながるような職員間ネットワーク形成の一助となる勉強会を開催

3.実態把握等を基にした取組内容の方向性（仮説）と具体的な取組（案）検討

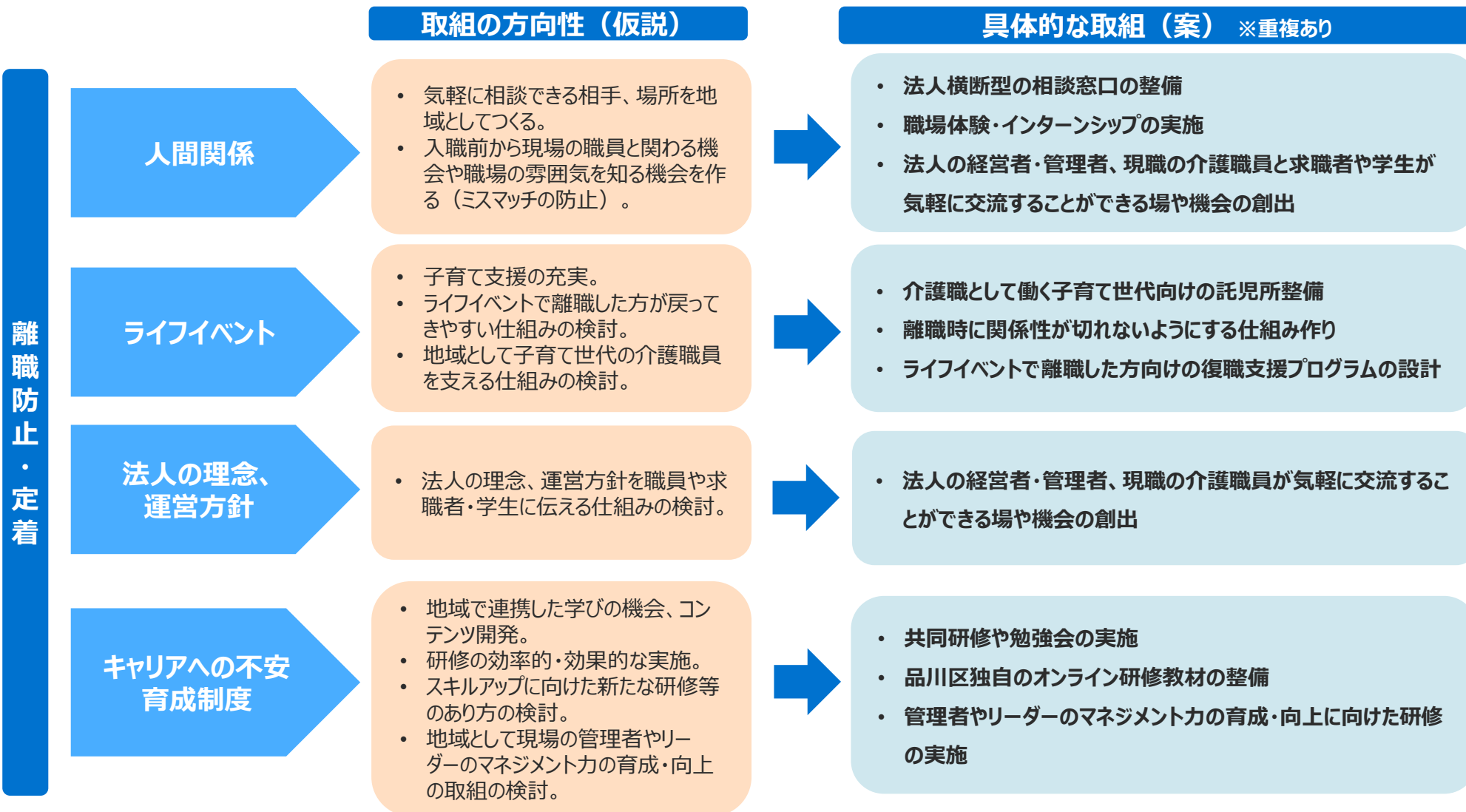
具体的な取組（案）の検討：参入促進

①参入促進について、実態把握からの示唆を踏まえた取組の方向性（仮説）と具体的な取組（案）



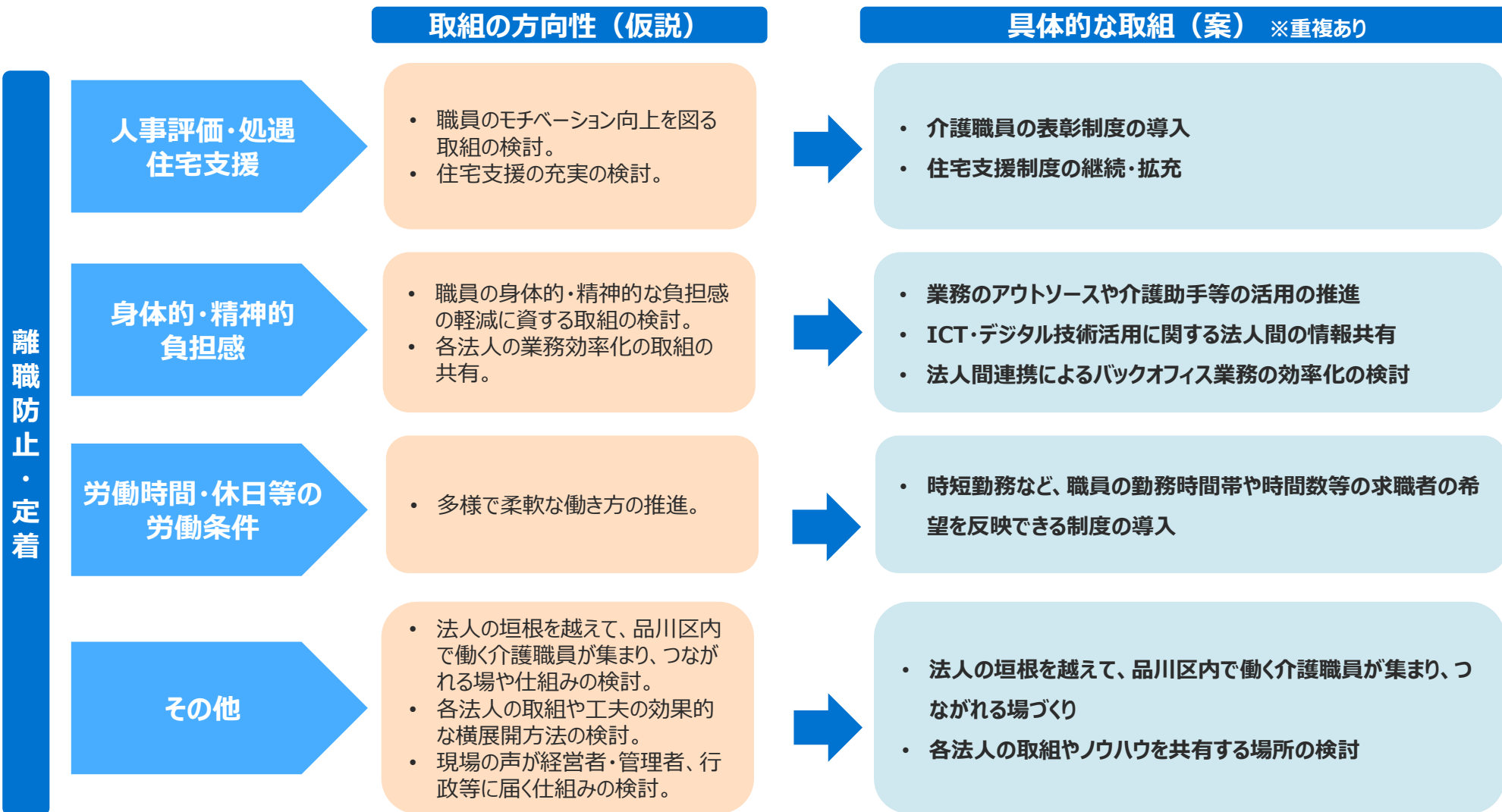
具体的な取組（案）の検討：離職防止・定着（1 / 2）

②離職防止・定着について、実態把握からの示唆を踏まえた取組の方向性（仮説）と具体的な取組（案）



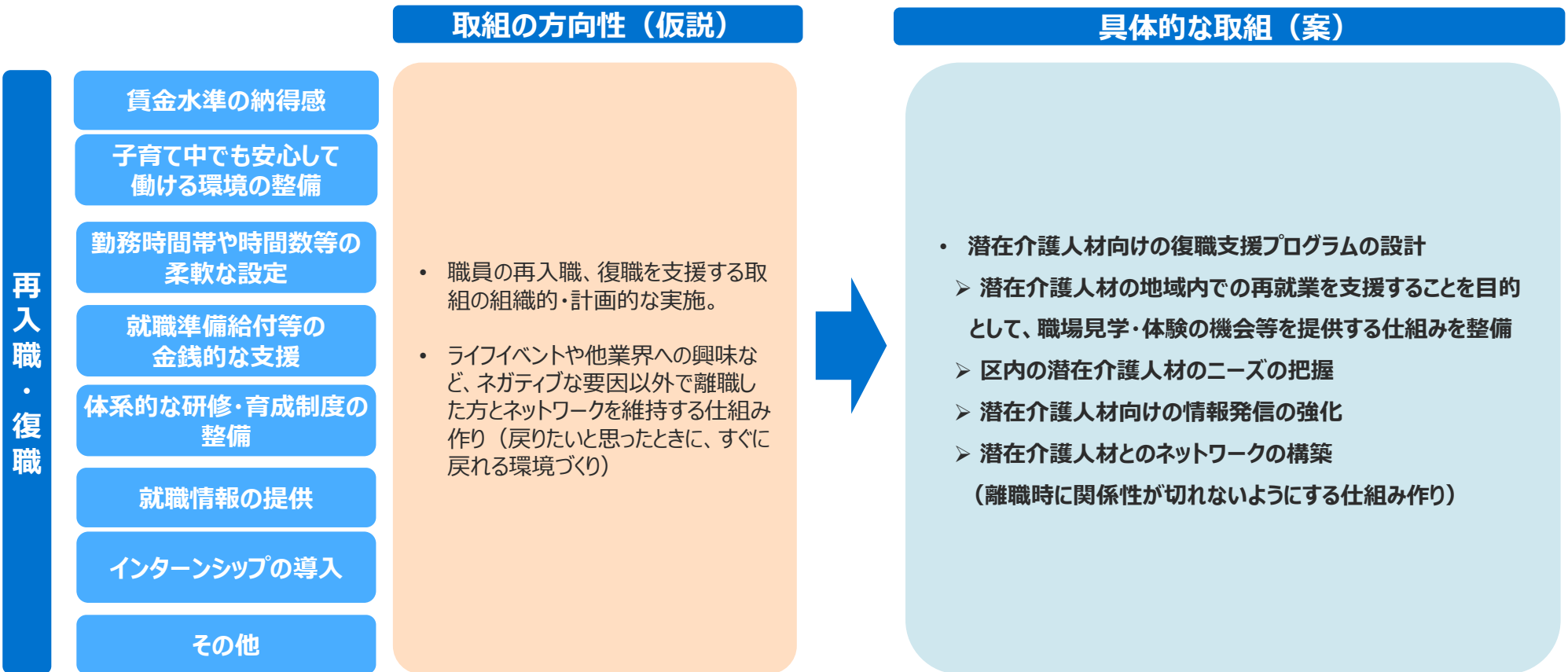
具体的な取組（案）の検討：離職防止・定着（2 / 2）

②離職防止・定着について、実態把握からの示唆を踏まえた取組の方向性（仮説）と具体的な取組（案）



具体的な取組（案）の検討：再入職・復職

③再入職・復職について、実態把握からの示唆を踏まえた取組の方向性（仮説）と具体的な取組（案）



「品川区介護職員確保戦略作成」分析等報告書【概要版】（3/4）

4.まとめ・今後の実施事項の提案

■ 本業務での各種検討・調査等を踏まえ、今後品川区や地域の法人が実施すべき主な取組（案）について以下のとおり、取りまとめを実施した。

目的	テーマ	取組（案）	実施主体	行政予算要求要否	主な行政の関わり	目的	テーマ	取組（案）	実施主体	行政予算要求要否	主な行政の関わり
参入促進	業界を知る、興味をもつ	小中学生向けの啓発教材の開発	行政	必須	教材の企画・開発等	離職防止・定着	キャリア不安・育成制度	共同研修や勉強会の実施	法人	原則不要	広報・集客支援
		学校向け出前授業の実施	行政・法人	必要な可能性あり	授業の企画・実施等			品川区独自のオンライン研修教材の整備	行政・法人	必要な可能性あり	教材の企画・開発等
		品川介護福祉専門学校の新設・定員充足率向上に向けた取組の実施	学校	原則不要	広報・集客支援			管理者やリーダーのマネジメント力の育成・向上に向けた研修の実施	法人	原則不要	広報・集客支援
	法人を知る	求職者目線での情報提供が行われる仕組みの整備	法人	原則不要	ニーズ調査 法人への情報提供		人事評価・処遇・住宅支援	介護職員の表彰制度の導入	法人	原則不要	企画・調整 広報・集客支援
		品川区独自の「認証評価制度」の導入	行政・法人	必要な可能性あり	制度設計			住宅支援制度の継続・拡充	行政・法人	必須	支援の実施
		ターゲット別の合同就職説明会の定期的な開催	法人	原則不要	広報・集客支援		身体的・精神的負担感	業務のアウトソースや介護助手等の活用の推進	法人	原則不要	情報提供 広報・集客支援
		オンライン施設見学・説明会の実施	法人	原則不要	広報・集客支援			ICT・デジタル技術活用に関する法人間の情報共有	法人	原則不要	情報提供 広報・集客支援
		職場体験・インターンシップの実施	行政・法人	原則不要	企画・調整 広報・集客支援			法人間連携によるバックオフィス業務の効率化の検討	法人	原則不要	情報提供 広報・集客支援
		採用に関する法人間連携のあり方の検討・ノウハウ共有に向けた場の設置	行政・法人	原則不要	場の企画・実施		労働条件	職員の勤務時間帯や時間数等の求職者の希望を反映できる制度の導入	法人	原則不要	情報提供 広報・集客支援
	口コミ・発信をする	地域としてのリファラル採用（社員紹介採用）の取組の推進	法人	原則不要	情報提供		その他	法人の垣根を越えて、品川区内で働く介護職員が集まり、つながれる場づくり	行政	原則不要	場の企画・実施
人間関係	法人横断型の相談窓口の整備	行政	必須	制度設計・運営	各法人の取組やノウハウを共有する場の検討	行政		原則不要	場の企画・実施		
	法人の経営者・管理者、現職の介護職員と求職者や学生が気軽に交流することができる場や機会の創出	行政	原則不要	場の企画・実施	再入職・復職	区内の潜在介護人材のニーズの把握	行政・法人	必要な可能性あり	調査設計、実査		
	ライフイベント	介護職として働く子育て世代向けの託児所整備	行政・法人	必須		整備又は整備の支援	潜在介護人材向けの情報発信の強化	行政	必要な可能性あり	定期的な情報発信	
		離職時に関係性が切れないようにする仕組み作り	法人	原則不要		情報提供	潜在介護人材とのネットワークの構築（離職時に関係性が切れないようにする仕組み作り）	法人	原則不要	情報提供	
理念・運営方針	経営者・管理者、介護職員が気軽に交流することができる場や機会の創出	行政	原則不要	場の企画・実施		潜在介護人材向けの復職支援プログラムの設計	行政・法人	必要な可能性あり	プログラム検討・実施		

5. 横断的な取組の検討

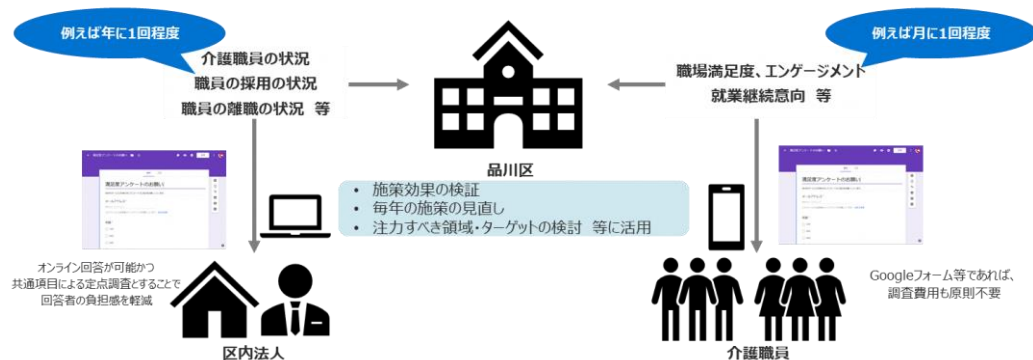
- 3で整理した参入促進、離職防止・定着に関する取組の推進に並行して実施すべき横断的な取組みとして、以下について検討を行い、取組の方向性について整理した。
- 「施策の効果検証・見直しのための取組」と「取組を効果的に進めるための場の設置」はPDCAサイクルを回しながら各取組を推進するための基盤として重要である。詳細後述。

- ・ 品川介護福祉専門学校の定員充足率向上に向けた取組
- ・ 潜在介護人材向けの復職支援プログラムの設計
- ・ 外国人人材の活用に向けた取組
- ・ 施策の効果検証・見直しのための取組
- ・ 取組を効果的に進めるための「場」の設置

6. 施策の効果検証・見直しのための取組

- 施策効果の検証、毎年の施策の見直しを効果的に実施するためには、法人及び職員を対象とした実態把握のための調査を継続的に実施することが望ましい。
- 回答者や行政側に大きな負担をかけることなく実施可能な仕組みや具体的な調査項目等についての検討・整理を実施した。

○調査の仕組みのイメージ



7. 取組を効果的に進めるための「場」の設置

- 戦略を効果的に進めるにあたっては、「行政・法人・学校・関係機関が主体の場」と「現場の介護職員・学生が主体の場」の2つを設置することが望ましい。
- 2つの場を通じて、多様な主体の声を集め、実行力のある取組の実施を目指し、業務の一環として、場の試行、成果の取りまとめを実施した。

○行政・法人・学校・関係機関が主体の場のイメージ



○現場の介護職員・学生が主体の場のイメージ

